

江戸時代の富山～山村の人々はいかに生きたのか～

本講座は、福井県立大学経済学部日本経済史ゼミの卒業論文を基にしています。具体的な内容としては、まず江戸時代の富山（山村）を対象として、そこに生きた人々の死亡状況を明らかにします。そして、史料を駆使してなぜそのような死亡状況になったのかを考察することで、それらの人々がいかに生きたのかを解き明かしていきます。

シリーズ 身近な「経済」と働く現場を学ぶ

企画教員 池本 裕行／経済学部 准教授

対象者 高校生・大学生・一般

講座形式 Zoom

第1回 江戸時代の富山～山村の人々はいかに生きたのか～

日時：12月10日(土) 10:30～12:00
講師：池本 裕行／経済学部 准教授
森 彩奈／富山市職員